

## 「中学部1年生 冬の祭典」

1組は、プロジェクターや太陽の光がまっすぐすすみ、さえぎると影ができることや、鏡で光を集めると明るくなったり温かくなったりする光の性質を学習しました。影絵では自分が動くとき影が変わることが面白くて大笑いしながら友達と一緒に影を変化させていました。また、アニマルライトでは自分が描いた絵がいろんなところに映り、大きくなったり小さくなったり重なったりする様子を夢中で試していました。このワクワクする気持ちをお客さんに伝えられた生徒たちは大満足な様子でした。また、ゆったりした音楽の中でブラックライトで光るピンを見てもらった生徒はきれいといほめられたことに喜びを感じることができました。

2組は「万華鏡クイズ」のコーナーに取り組みました。「鏡の反射の性質」を知ることをねらいとし、合わせ鏡やイラストを鏡に映して当てる実験をしました。実験では友達同士で鏡を向け合って、「自分がたくさんいる！」と楽しんで学ぶことができました。また、万華鏡の中身を変えて何が見えるかクイズコーナーを作りました。実際にクイズに取り組み、問題の難易度を話し合ったりしました。本番では、これまでの学びを活かしてそれぞれの役割をしっかりと果たしながら、友達とお互いに協力し合ってお店を運営することができました。

